

神戸市会2018年度の政務活動費(会派別)

会派名	人数	収入額	支出額	支出区分										返還額	返還率(%)
				調査委託費	管外調査費	要請・陳情活動費	会議研修費	資料購入費	広報費	広聴費	交通費	人件費	その他		
自民党	21	111740	110636	0	10218	236	586	498	60372	4173	1362	27779	5413	1104	1
公明党	12	58800	58339	19299	710	130	321	1277	16778	0	1715	10445	7664	461	0.8
共産党	12	62880	62803	0	370	0	112	1611	30245	10461	218	15560	4225	77	0.1
こうべ市民連合	9	45120	40923	0	1178	25	138	607	26904	670	388	8632	2381	4197	9.3
日本維新の会	6	31440	18637	0	865	0	63	225	10786	614	2	4800	1284	12803	40.7
共創・国民民主	4	18240	10086	435	134	0	126	539	2578	8	435	4942	889	8154	44.7
新社会党	2	9120	9120	0	0	0	0	427	710	0	0	6638	1345	0	0
無所属(平野章三)	1	4560	4560	0	0	0	0	29	2784	359	0	973	415	0	0
無所属(浦上忠文)	1	4560	4452	0	31	0	0	14	1272	294	0	2135	707	108	2.4
無所属(松本周二)	1	4560	4310	0	0	160	0	0	3252	0	100	500	297	250	5.5
計		351020	323866	19734	13504	551	1347	5227	155680	16578	4219	82406	24620	27154	7.7
2017年度比		6800	15166	△1525	△3815	△134	72	△955	17262	8247	34	△46	△3972	△8366	

会派名、会派人数は当時。単位は千円。△はマイナス。

18年度市会政活費

返還率自、公、共1%

維新、共創・国民は4割超

9日、公開された神戸市会の2018年度政務活動費(政活費)収支報告書。返還率は、前年度5割前後だった維新と共創・国民民主が引き続き4割超と高かったのに対し、自民、公明、共産は1%前後、新社会は全額を使い切るなど、対応が分かれた。全体の返還率は7.7%と、4年ぶりに1割を下回った。(3面参照)

支出区分では、市政報告・広報費の増加は、自民(同)などの制作やポスティング 1685万円増)や維新(同)を行う「広報費」が前年度 468万円増)で目立ち、比1726万円増、アンケート 広聴費は、各区でアンケートを実施した共産が同731トなどを取る「広聴費」1トを同731ト増だった。1万円が増だった。

「調査委託費」を支出したのは、公明と共創・国民民主。公明はヘイトスピーチ規制について海外の事例調査を発注するなどし、共創・国民民主は近隣自治体のカシノ誘致などについて電話調査を委託した。

市外での調査活動にかかる「管外調査費」は、前年度比382万円減。自民はパ

「調査委託費」を支出したのは、公明と共創・国民民主。公明はヘイトスピーチ規制について海外の事例調査を発注するなどし、共創・国民民主は近隣自治体のカシノ誘致などについて電話調査を委託した。

市外での調査活動にかかる「管外調査費」は、前年度比382万円減。自民はパ

ンダ誘致に向けた中国への出張など、5回の海外視察を行った。うちドイツ・スペインへの視察は、こうべ市民連合や維新も帯同した。市会は12年度から、インターネットで収支報告書の公開を開始。15年に発覚した「自民党神戸」(解散)の不正流用問題や、17年に発覚した自民の橋本健元市議による広報印刷物などの架空発注問題を経て、17年度からは、支出前の届け出を含む提出資料全てがネット公開対象となった。

職員が議員控室などの納品場所に出向き、部数などを確認。18年度の全会派の広報印刷物は324件約1100万部で、インターネット通販の印刷などを除く約250件約600万部をチェックしたという。

神戸市会は9日、18年度分の政活費について、税理士3人による検査報告書を公表した。

不正流用問題の再発防止として15年度分から始まり、4回目。昨年度に続き、返還を求めるべき違法、不正な支出は見当たらなかった。だが、ルールの変更を検討すべき提案事項が2件、注意喚起する「要望事項」が3件あった。

提案事項は会派広報・広聴印刷物について、配布した部数や地域を記した配布報告書を提出するよう検討を求めている。要望事項では、宣伝目的と誤解されないよう、議員個人の写真やプロフィールを必要最低限にするよう求めた。

収支報告書などの全文書と検査報告書は、市役所1号館の市会事務局が、市会のホームページで閲覧できる。(長谷部康)